

平成29年度 高齢者の社会参加促進・表彰事業(案)

参考

・ねんりんピック開催で高まった高齢者の社会参加の機運を今後につなげ、高齢者の社会参加を促進することが重要。

《 表彰事業 》

日常生活支援や介護予防に資する活動などを行う高齢者団体や個人を表彰し、活動の継続や活性化を促すとともにその活動を広く紹介することで、高齢者の社会参加への理解・促進を図る。

※地域こまらん隊事業や介護予防フォーラムの表彰事業等を継承しつつ、高齢者の社会参加全般に拡大する。

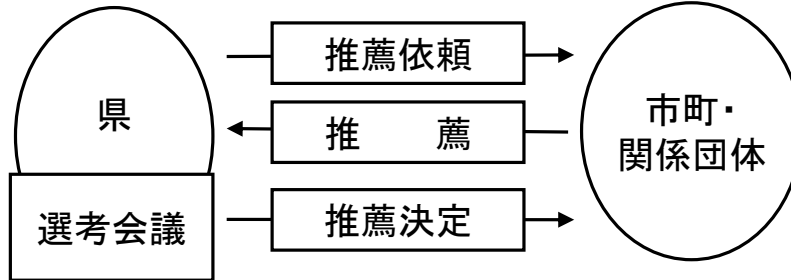
《 交流事業 》

伝統芸能の披露など、高齢者の社会参加の機会を創出する。

※ねんりんピック長崎大会での「地域文化伝承館」事業を継承する内容とする。

候補者の
掘り起し

(4～8月)



県大会

(1～2月)

○長崎市内 2月頃開催、参加者数400名

《 表彰事業 》

- 1 表 彰 ※10件程度 表彰状+記念品
- 2 基調講演・パネルディスカッション
- 3 分 科 会

《 交流事業 》

- 1 高齢者の伝統工芸等の作品展示や体験コーナーの設置
- 2 各種団体の展示・交流ブースの設置

報告書作成

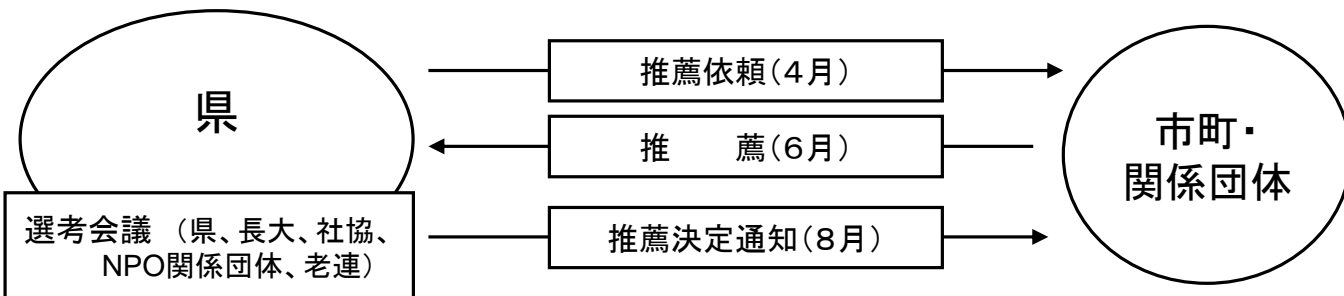
普及啓発ツールに活用できるよう活動事例集(報告書)を作成

高齢者の社会参加促進・表彰事業 展開図

- ・ねんりんピック開催で高まった高齢者の社会参加の機運を今後につなげ、高齢者の社会参加を促進することが重要。
- ・日常生活支援や介護予防に資する活動などを行う高齢者団体や個人を表彰し、活動の継続や活性化を促すとともに、その活動を広く紹介することで、高齢者の社会参加への理解・促進を図る。

候補者の
掘り起し

(4～8月)



ブロック大会

(4ヶ所)

(9～12月)

<佐世保県北・県央>

○佐世保市(アルカス佐世保) 9月開催、参加者100名

- 1 ブロック表彰 ※9名程度(離島ブロックは6名程度) 表彰状
- 2 事例発表 ※3名程度(離島ブロックは2名程度)
- 3 基調講演・パネルディスカッション

・講師1名、事例発表者3名、地元団体(社協等)2名
(講師想定：シンクながさき、長大(医学部、地域連携教育・支援センター)など)

<長崎西彼・県南>

○島原市 10月
(島原文化会館)
100名

<五島・上五島>

○五島市 11月
(福江文化会館)
100名

<杵岐・対馬>

○杵岐市 12月
(杵岐文化ホール)
100名

その他考えられる内容

- ・高齢者の作品展示、郷土芸能披露、
- ・各種団体の展示・交流ブースの設置

県大会

(1～2月)

○長崎市(ブリックホール) 2月開催、参加者200名

- 1 表彰 ※10件程度 表彰状+記念品
- 2 事例発表 ※10件程度
- 3 基調講演・パネルディスカッション

・講師1名、事例発表者10名 (講師想定：シンクながさき、長大(医学部、地域連携教育・支援センター)など)

その他考えられる内容

- ・高齢者の作品展示、郷土芸能披露、
- ・各種団体の展示・交流ブースの設置

報告書作成

普及啓発ツールに活用できるよう活動事例集(報告書)を作成